Tokyo Metropolitan University Alumni Association

一般社団法人東京都立大学同窓会

2023年ホームカミングデー 記念講演会

2023年11月3日(金・祝) 13：00～14：00

会場：南大沢キャンパス 1号館120教室

テーマ：経営学化していく社会との「付き合い方」

講　師：東京都立大学経済経営学部 准教授

高橋勅徳先生

<高橋先生から講演に寄せて>

経営学は「企業とそこに勤める人々を対象とした学問」というイメージが持たれています。
確かに、書店には社長やサラリーマンを対象とした経営学者が執筆した書籍が大量に並んでいます。いかに「会社をうまく経営するか？」、「サラリーマンとしてうまく働いていくか？」に答えていくことは、たしかに経営学に求められる「問い」であると思います。しかし、経営という概念は「一定種類の持続的行為」と定義され、「目的継続性という標徴にあてはまる限り、政治上の事業や教会上の事業、協会上の事業、等々」を対象する概念であり、社会で生きるすべての人々の行為を捉えていくという、幅広いパースペクティブを有しています。

実際、会社経営に限らず、日常生活の中で私達はより良い生活を送るために「戦略」や「管理」、「モティベーション」という概念を用いています。それどころか、「キャリア」や「マーケティング」のように、元々経営学由来の様々な理論が「学校での学び」や「交際関係」といった日常生活に関わる領域まで、知らず知らずのうちに浸透して、私達の行為をあらぬ形で拘束していたりします。

この講演では、このような日常生活への経営学の浸透を「経営学化する社会」と名付け、もはや経営者やサラリーマンだけの学問ではなくなってしまった、経営学という学問との付き合い方について考えていきたいと思います。

《講師プロフィール》

2002年3月　神戸大学大学院, 経営学研究科 博士課程後期課程修了　博士（経営学）

《専門・研究分野》　経営組織論　企業家研究

《研究テーマ》　ベンチャー企業の創出における企業家活動の多様化に関する研究

《著書・論文等》

- 『制度的企業家』(2015 ナカニシヤ出版 2015年)
- 「秩序構築の主体としての社会企業家: 倫理・社会資本・正統性概念の再検討を通じて」『経営と制度』第10号, 1-11頁 (2012年)
- 婚活戦略 – 商品化する男女と市場の力学（中央経済社 2021年10月12日 ）
- 日本ベンチャー学会第 4 回清成忠男賞 受賞

【お問い合わせ先】　一般社団法人東京都立大学同窓会事務局
TEL：042-670-7702
e-mail：tmu-al@tmu.ac.jp